

# 経済産業省の中小企業関係施策

2026年4月23日

経済産業省近畿経済産業局 中小企業課

※今後制度変更の可能性がありますので、申請前に必ずHP等で最新情報をご確認ください。

# 中堅企業・中小企業向け主要施策

中小企業向け補助金・総合支援サイト



※令和8年4月15日時点の情報をもとに作成

成長投資支援		
①	中堅等大規模成長投資補助金	賃上げに向けた省力化等による労働生産性の抜本的な向上と事業規模の拡大を図るための大規模な投資に対する支援
②	中小企業成長加速化補助金	売上高100億円を超える中小企業（100億企業）創出に向けて、飛躍的な成長を志向する企業に対する財政支援
生産性向上支援		
③	デジタル化・AI導入補助金	業務の効率化やDXの推進、セキュリティ対策に向けたITツール等の導入費用を支援
④	小規模事業者持続化補助金	小規模事業者の持続的な経営に向けた経営計画に基づく販路開拓等の取組を支援
⑤	事業承継・M & A 補助金	事業承継に際しての設備投資や、M & A・PMIの専門家活用費用等を支援
新事業進出支援		
⑥	中小企業新事業進出補助金	技術的革新性のある製品・サービスの開発や既存事業とは異なる新市場・高付加価値事業への進出、海外市場開拓（輸出）に向けた国内の輸出体制の強化に係る設備投資等を支援
⑦	ものづくり補助金	
省力化投資支援		
⑧	中小企業省力化投資補助金	人手不足解消に効果のある省力化投資を支援

公募期間外

公募期間外

# 中堅・中小企業向け投資支援メニュー

※令和7年度補正予算等

売上規模		事業者数	売上拡大	高付加価値化
100億円以上	大企業	約1,300者		
	中堅企業	約0.9万者	<b>中堅等大規模投資補助金</b> <b>【中堅向け】</b> 上限50億 補助率1/3	✓ 会社を急成長させたい ✓ 上場を目指したい
	中小企業	約4,500者		
100億未満   10億円		約9万者	<b>100億企業支援</b> <b>成長加速化補助金</b> 上限5億 補助率1/2	✓ 承継前に事業を磨きたい ✓ M&Aの統合効果を出したい
10億円   1億円		約60万者	<b>新事業進出・ものづくり補助金</b> 上限9,000万 補助率1/2等	✓ 新商品をつくりたい ✓ 海外展開したい ✓ 異分野進出したい
1億円   1,000万円		約140万者		<b>事業承継・M&amp;A補助金</b> 上限2,000万 補助率1/2等
1,000万円以下		約140万者	<b>持続化補助金</b> 上限250万 補助率2/3 等	✓ 販路を広げたい ✓ 商品をPRしたい
				<b>省力化投資補助金</b> 上限1億 補助率1/2等
				<b>デジタル化・AI導入補助金</b> 上限450万 補助率1/2等

# 生産性向上支援

- ・ デジタル化・AI導入補助金
- ・ 小規模事業者持続化補助金
- ・ 事業承継・M&A補助金

## <補助金に関するお問合せ先>

### ■ デジタル化・AI導入補助金

<https://it-shien.smrj.go.jp/>

(事務局) 電話番号：0570-666-376 又は050-3133-3272 (IP電話等からの場合)

(受付時間：平日9時30分～17時30分 (土曜・日曜・祝日、年末年始を除く))

### ■ 小規模事業者持続化補助金 (一般型・通常枠)

【商工会地区】 [https://www.jizokukanb.com/jizokuka\\_r6h/](https://www.jizokukanb.com/jizokuka_r6h/)

※管轄の各商工会にお問い合わせ下さい。

### ■ 事業承継・M&A補助金

<https://shoukei-mahojokin.go.jp/r7h/>

(事務局) 電話番号：(専門家活用・廃業・再チャレ) 050-3145-3812、(事業承継促進) 050-3192-6274、

(PMI) 050-3192-6228

(受付時間：平日9時30分～12時、13時～17時 (土曜・日曜・祝日を除く))

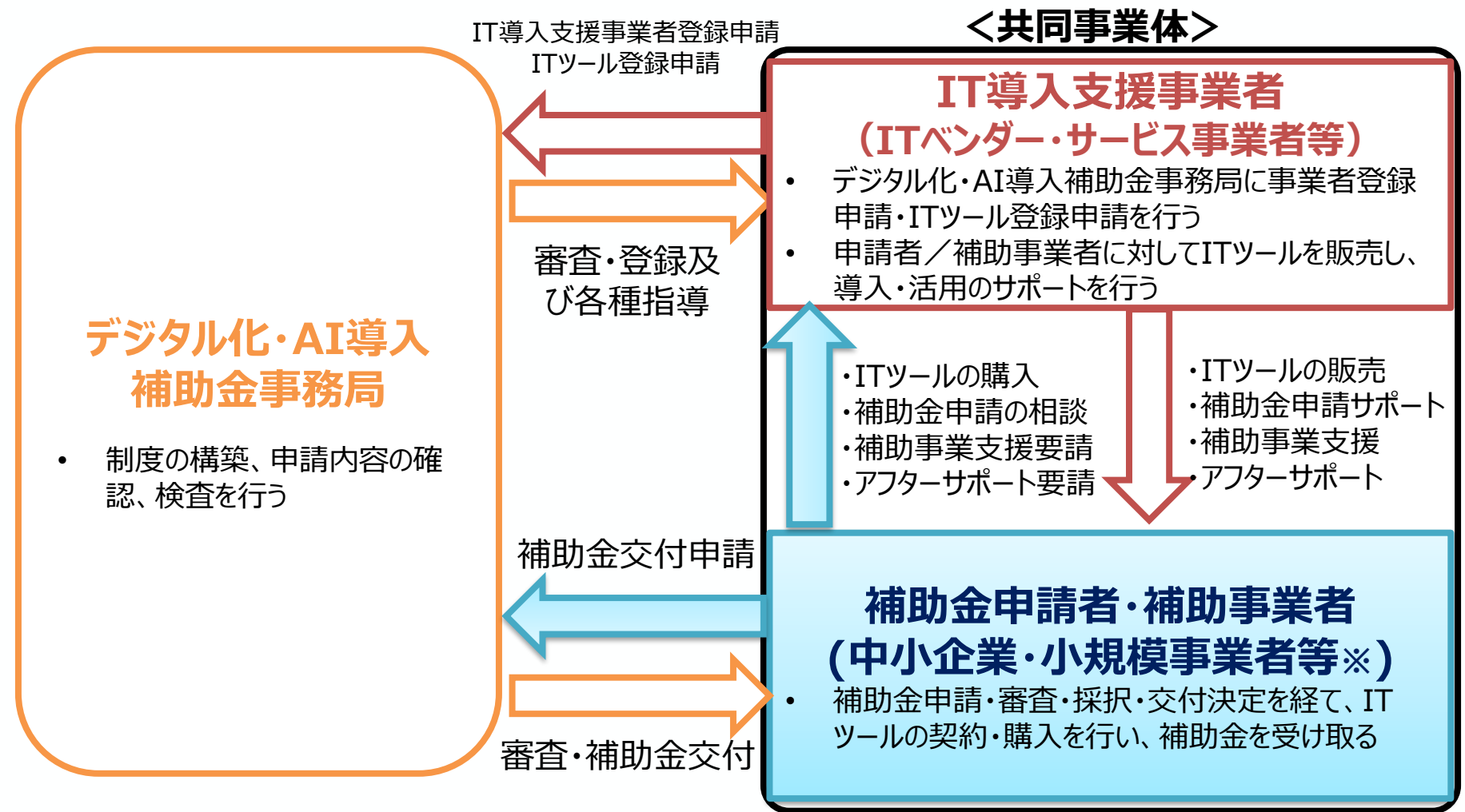
# 「デジタル化・AI導入補助金2026」の概要（令和7年度補正）

- デジタル化・AI導入補助金は、中小企業・小規模事業者等の労働生産性の向上を目的として、デジタル化やDX等に向けたITツール（ソフトウェア、サービス等）の導入を支援する補助金。
- 令和7年度補正予算分からは、「デジタル化・AI導入補助金（旧：IT導入補助金）」と名称を変更。

	通常枠	複数者連携 デジタル化・AI導入枠	インボイス枠		セキュリティ 対策推進枠
			インボイス対応類型	電子取引類型	
活用 イメージ	ITツールを導入して、 業務効率化やDXを推進	商店街など、複数の中小・ 小規模事業者で連携して ITツール等を導入	ITツール等を導入して、 インボイス制度に対応	発注者主導でITツ ールを受注者に共有し、 取引先のインボイス 対応を促す	サイバーセキュリティ 対策を進める
対象経費	ソフトウェア購入費、クラウド利用料（最大2年分）、 導入関連費（保守運用やマニュアル作成等のサポート費用と、 IT活用の定着を促す導入後の“活用支援”）も対象			クラウド利用料 （最大2年分）	サイバーセキュリティ お助け隊サービス 利用料 （最大2年分）
補助上限	ITツールの業務プロセスが 1～3つまで： 5万円～150万円 4つ以上： 150万円～450万円	(a)インボイス枠対象経費： 同右 (b)消費動向等分析経費： 50万円×グループ構成員数 (a)+(b) 合わせて3,000万円まで  (c)事務費・専門家費：200万円	ITツール： 1機能：～50万円 2機能以上：～350万円 PC・タブレット等： ～10万円 レジ・券売機等： ～20万円	～350万円	5万円～150万円
補助率	中小企業：1/2 最低賃金近傍の事業者：2/3 (令和6年10月から令和7年9月の間で3か 月以上、令和7年度改定の地域別最低賃 金未滿で雇用していた従業員数が全従業員 の30%以上であることを示した事業者。)	(a)インボイス枠対象経費： 同右  (b)・(c)：2/3	～50万円以下：3/4 (小規模事業者：4/5) 50万円～350万円：2/3 ハードウェア購入費：1/2	大企業：1/2 中小企業：2/3	中小企業：1/2 小規模事業者：2/3

# デジタル化・AI導入補助金2026 補助スキーム

- 補助金申請者（中小企業・小規模事業者等）は、デジタル化・AI導入補助金事務局に登録された「IT導入支援事業者」（ITツールを提供するベンダー）からのサポートを受けて申請する。



# デジタル化・AI導入補助金2026 活用例、スケジュール

## <補助金の活用例>

### 通常枠

・タイムカードによる勤怠管理のため、オフィスに出社してからの現場移動、帰社してからの退勤が必要だったところ、「勤怠・労務管理ツール」の導入により出先からの打刻が可能に。これにより、**残業時間が3割削減、人事担当の作業効率も大幅アップ!**

### インボイス枠

・インボイス発行の作業を効率化するため、「会計ツール」を導入。  
経理担当が手作業で行っていた出納管理が自動化され、バックオフィスの効率が全体的に向上。

## <今後のスケジュール>

中小企業デジタル化・AI導入支援事業  
事務局ポータルサイト

<u>・通常枠、インボイス枠（インボイス対応類型、電子取引類型）、セキュリティ対策推進枠</u>		<u>・複数者連携デジタル化・AI導入枠</u>	
第1次申請締切日	5月 12日	第1次申請締切日	6月 15日
第2次申請締切日	6月 15日	第2次申請締切日	8月 25日
第3次申請締切日	7月 21日		
第4次申請締切日	8月 25日		



応募方法等の詳細は  
こちらからご確認ください

## (活用事例)

IT導入補助金2021 活用事例

卸売業・小売業

株式会社宝寿園



- ① 顧客対応・販売支援
- ② 決済・債権債務・資金回収
- ③ 調達・供給・在庫・物流

## 【申請類型】

IT導入補助金2021 通常枠（B類型）

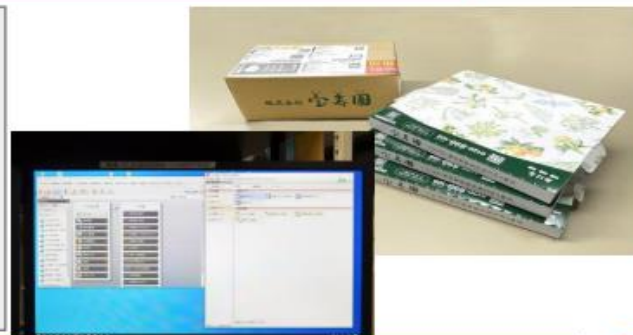
## 【事業者情報】

住所：東京都新宿区 設立：1993年 従業員数：9名

売上高：約350百万円

URL <https://www.houju.co.jp/>

- ・野草十八茶 宝寿茶をはじめとする自然健康食品を手掛けています。
- ・テレビショッピングや雑誌通販、自社通販サイトなどで販売。
- ・20年以上お届けしているロングセラー商品です。



## 抱えていた経営課題



- 約5万件分の販売管理業務を自社システムで行うことに限界  
データ容量の増加に伴いシステム動作が遅くなり各処理や電話対応にも影響しサービスの低下を招く。
- 経理処理の遅れ  
売上データをはじめ経理は手書き伝票やエクセルへの手入力に対応していたため時間がかかり、データ反映にも1～2か月要した。

ITツールを連動させることで、  
お客様の要件に対応

- お客様の細かな要望に合わせて対応可能かどうかIT支援業者からの具体的な仕様提案を時間をかけて検討。
- 販売管理に優れた「P C A商魂D X」と指定伝票発行システム「伝助」を連動させ要件を実現。
- 運用方法を徹底的に話し合い、旧システムからのデータ移行と新システムの運用開始を比較的スムーズに推進。

## 導入したITツール

P C A商魂D X with SQL Fulluse &amp; 伝助

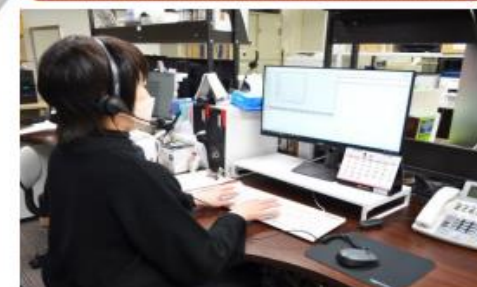
<https://pca.jp> <https://www.hexard.co.jp>中小製造業向けの販売管理・仕入・在庫管理ソフト  
& 指定伝票発行システム

## IT導入支援事業者

富士フィルムビジネスイノベーションジャパンコンソーシアム

## 成果

伝票発行業務を6分の1に短縮！さらに顧客数2割UP。



- データ管理も自動化されたため、手作業が一切不要となった上に発送件数も増え、人的ミスも解消され顧客数が増えました。
- 注文時のオペレーションが飛躍的に早くなり、お客様をお待たせすることがなくなりました。

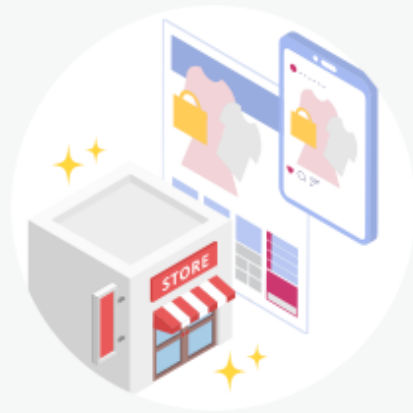
## 事業目的

小規模事業者が「自ら経営計画を策定」し、地域の商工会議所・商工会の支援を受けながら行う、販路開拓などの取組を支援します。

## ✓ 補助金のポイント



小規模事業者の、  
販路開拓や生産性向上の  
取り組みを支援します。



チラシ作成や広告掲載、  
店舗改装など、幅広い販路開拓  
の経費が対象となります。



申請にあたっては、  
地域の商工会議所・商工会への  
相談と計画書の確認が  
必須です。

# 小規模事業者持続化補助金（通常枠）

- 商工会・商工会議所の経営指導員の伴走支援を受けながら、事業者自らが策定した経営計画に基づき行う販路開拓等の取組を支援します。

## 【概要】

項目	内容
1 補助上限	50万円（補助率2/3） ※特例（インボイス、賃金引きげ）活用した場合、最大250万円 ※賃金引上げ特例事業者のうち赤字事業者は補助率3/4
2 事業期間	1 2 か月程度（今後変更の可能性あり）
3 対象者	小規模事業者 （従業員が商業・サービス業（宿泊業・娯楽業を除く）の場合5人以下、製造業又はそれ以外の業種の場合20人以下）
4 要件	商工会・商工会議所の経営指導員による伴走支援 ※地域の商工会・商工会議所が発行する「 <b>事業支援計画書</b> 」の添付が必要です。
5 対象経費	機械装置等費、展示会出展費、新商品開発費 等
6 その他	補助事業実施中や終了時において、商工会・商工会議所の経営指導員から助言等の支援を受けることができます。

## 【第19回】

**公募要領公開：1月28日**

**申請期間：3月6日～4月30日**

**※事業支援計画書（様式4）発行の受付締切：4月16日**

持続化補助金（商工会地区）HP →



## ★補助対象経費について

経費科目	活用事例
機械装置等費	補助事業の遂行に必要な製造装置の購入等
広報費	新サービスを紹介するチラシ作成・配布、看板の設置等
ウェブサイト関連費	ウェブサイトやECサイト等の開発、構築、更新、回収、運用に係る経費（補助金総額の1/4を上限、この費用のみで申請不可）
展示会等出展費	展示会・商談会の出展料等(オンライン展示会等含)
旅費	販路開拓（展示会場等の往復含む）等を行うための旅費
新商品開発費	新商品の試作品開発等に伴う経費
借料	機器・設備等のリース・レンタル料（所有権移転を伴わないもの）
委託・外注費	店舗改装等自社では実施困難な業務を第三者に依頼（契約必須）

※汎用性が高く目的外使用になりえるもの（車・オートバイ・自転車・文房具・パソコン等・家庭用電気機械器具等）は補助対象外です。

※上記以外も補助対象外費用がありますので、詳細は必ず公募要領等でご確認下さい。

補助金ガイドブック [https://r6.jizokukahojokin.info/doc/r6\\_guidebook\\_ip19.pdf](https://r6.jizokukahojokin.info/doc/r6_guidebook_ip19.pdf)

# 小規模事業者持続化補助金（通常枠）

（参考）

## ■ 直近の公募における採択状況（一般型・通常枠）

締切回	採択発表日	申請者数	採択者数
第15回	令和6年6月5日	13,336	5,580
第16回	令和6年8月8日	7,371	2,741
第17回	令和7年9月26日	23,365	11,928
第18回	令和8年3月17日	17,318	8,229

## ■ 補助金活用事例



ケース01「技術サービス業」

建設現場等撮影用ドローンの購入、建設新聞等から顧客先リストを作成し、計画的な訪問営業を実施する。

ドローンによる撮影事例紹介パンフレットを作成し新聞広告・DMによるドローン空撮サービスのPRを行う。



新聞掲載、「販促ツールを活用した訪問営業」は建築撮影業者としての知名度を飛躍させ、建設業者のみならず同業他社や他業界からもドローン空撮の依頼が増え、販路拡大につながった。



ケース02「養鶏業」

廃棄される親鳥を有効活用し、かつ卵をいれたときの相性を追求した「京丹波鶏カレー」を開発。

商品パッケージをデザインし、販路開拓のチラシ、ポスターを作成、販売店に配布した。

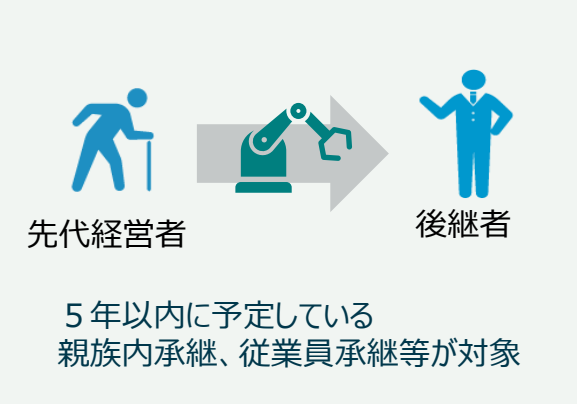


自社の直売所の目立つところに置いたところ、食べた人からも評判は上々で、販売員が確信を持って勧める商品に。すぐに道の駅やスーパー、生協との取引が決まった。

- ①事業承継前の設備投資、②M&A時の専門家活用、③M&A後のPMIの実施、④廃業・再チャレンジの取組を支援。

**①事業承継促進枠**

承継前の設備投資等にかかる費用を補助

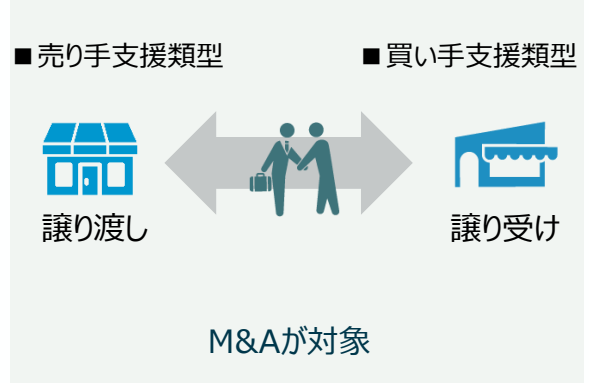


補助率 : 1/2、2/3  
補助上限 : 800-1,000万円

- 【対象経費の例】
- 店舗改装工事費用
  - 機械装置の調達費用

**②専門家活用枠**

M&Aにかかる専門家費用を補助



■ 売り手支援類型  
補助率 : 1/3・1/2、2/3  
補助上限 : 600万円-800万円、2,000万円※  
※ : 100億企業要件を満たす場合

■ 買い手支援類型

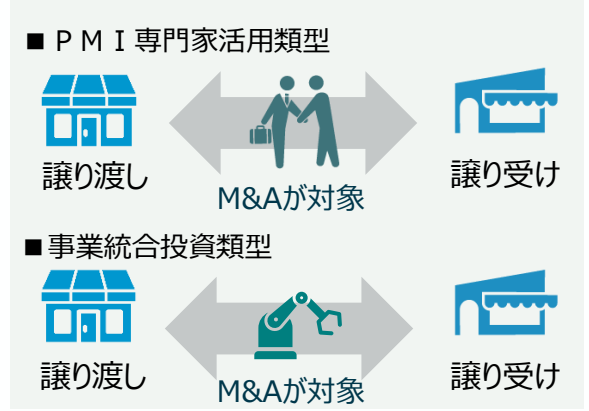
■ 売り手支援類型  
補助率 : 1/2、2/3  
補助上限 : 600万円-800万円

■ 小規模売り手支援類型  
補助率 : 2/3  
補助上限 : 450万円

- 【対象経費の例】
- M&A仲介業者やFAへの手数料等
  - デューデリジェンスに係る専門家費用

**③PMI推進枠**

M&A後のPMIにかかる専門家費用や設備投資を補助



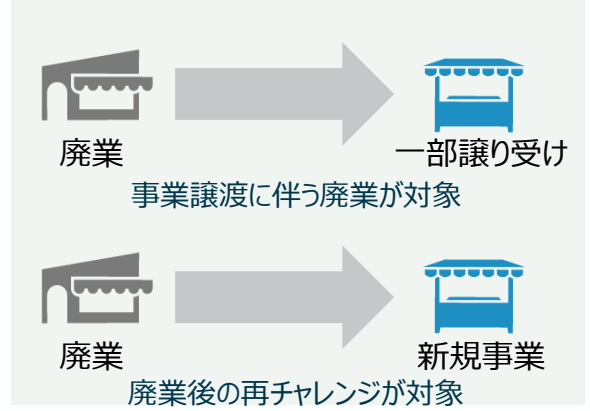
■ PMI 専門家活用類型  
補助率 : 1/2  
補助上限 : 150万円

■ 事業統合投資類型  
補助率 : 1/2、2/3※  
補助上限 : 800-1,000万円  
※ : 中小企業者等のうち、小規模事業者  
に該当する場合

- 【対象経費の例】
- PMI専門家への委託費用
  - 設備の規格統一など、事業統合に係る設備投資費用

**④廃業・再チャレンジ枠**

承継時に伴う廃業にかかる費用を補助



補助率 : 1/2、2/3  
補助上限 : 300万円

- 【対象経費の例】
- 廃業支援費、在庫処分費、解体費、現状回復費、**土壌汚染調査費**

※赤字は令和7年度補正予算にて拡充予定。  
※公募回によっては、各枠の内容を変更する場合がありますので、必ず公募要領をご確認ください。なお、専門家活用枠の小規模売り手類型は15次公募以降での実施を予定しています。

# 新事業進出支援

## ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金 中小企業新事業進出補助金

### <補助金に関するお問合せ先>

#### ■ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金

<https://portal.monodukuri-hojo.jp/>

(事務局) 電話番号：050-3821-7013

(受付時間：平日10時～17時（土曜・日曜・祝日、年末年始を除く）)

メールアドレス：公募要領に関するお問い合わせ：kakunin@monohojo.info

：電子申請システムの操作に関するお問い合わせ：monodukuri-r1-denshi@ml.nsw.co.jp

#### ■中小企業新事業進出補助金

<https://shinjigyou-shinshutsu.smrj.go.jp/>

(事務局) コールバック予約システム ※事前に予約いただいた日時にコールセンターから折り返し電話するサービスです

<https://shinjigyou-shinshutsu.smrj.go.jp/callback>

- 新製品・新サービスの開発や海外需要開拓等に必要な設備投資等を支援します。

【概要】

項目	内容
1 補助上限	2,500万円（補助率 中小企業1/2、小規模等2/3） ※従業員数によって補助上限は異なります ※一定の賃上げを行う場合、補助上限引上げ ※最低賃金の引上げを行う場合、補助率引上げ
2 事業期間	交付決定から10ヶ月（ただし採択日から12ヶ月）
3 対象者	中小企業・小規模事業者等
4 基本要件	①付加価値額 年平均成長率3%以上増加 ②1人あたり給与支給総額 年平均成長率3.52%以上増加 等 ③事業所内最低賃金 事業実施都道府県の最低賃金+30円以上の水準 等
5 対象経費	機械装置・システム構築費（必須）、技術導入費、専門家経費 等
6 その他	海外事業の実施による国内の生産性向上を支援するグローバル枠として補助上限3,000万円も措置

【活用事例】

- ✓ **製品・サービス高付加価値化枠で...**  
-最新複合加工機を導入し、これまではできなかった精密加工が可能になり、より付加価値の高い新製品を開発
- ✓ **グローバル枠で...**  
-海外市場獲得のため、新たな製造機械を導入し新製品の開発を行うとともに、海外展示会に出展



(例えば)

顧客からの原価低減の要請が厳しく、また、新規顧客の開拓が難しい業態を克服するため、自動車やAIの電子部品を試作、量産するための設備を導入。加工可能な寸法が拡大し、他社やこれまで自社で対応できなかった受注も可能となった。

**【第23回】**

**公募開始：2月6日**

**申請期間：4月3日～5月8日**

補助金総合サイトはこちら→



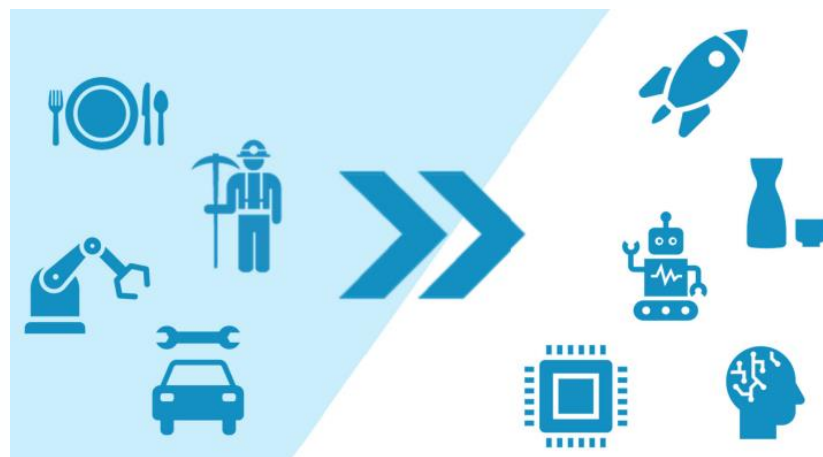
- 既存の事業とは異なる、**新市場・高付加価値事業への進出**にかかる設備投資等を支援します。

【概要】

項目	内容
1 補助上限	7,000万円（従業員規模により異なる）（補助率1/2） ※補助下限は750万円 ※一定の賃上げを行う場合補助上限の上乗せあり
2 事業期間	交付決定から14か月（採択発表から16か月以内）
3 対象者	企業の成長・拡大に向けた新規事業への挑戦を行う中小企業等
4 要件	①当該中小企業等にとって新製品(又は新サービス)を新規顧客に提供する新たな挑戦であること ②付加価値額 年平均成長率4.0%以上 ③賃上げ 給与支給総額年平均成長率2.5%以上など ④事業場内最低賃金 地域別最賃+30円以上の水準等
5 対象経費	建物費、機械装置費、システム構築費 等

【活用イメージ】

- ✓ 機械加工業でのノウハウを活かして、新たに半導体製造装置部品の製造に挑戦
- ✓ 医療機器製造の技術を活かして蒸留所を建設し、ウイスキー製造業に進出



【第4回】

公募開始：3月27日

申請期間：5月19日～6月19日

現時点の詳細はこちら→



# 省力化投資支援

## 中小企業省力化投資補助金（カタログ注文型、一般型）

### <補助金に関するお問合せ先>

#### ■ 中小企業省力化投資補助金

<https://shoryokuka.smrj.go.jp/>

【事務局】 電話番号：0570-099-660 又は03-4335-7595（IP電話等からの場合）

（受付時間：平日9時30分～17時30分（土曜・日曜・祝日を除く））

【カタログ登録サポートセンター】 電話番号：03-6746-1530

（受付時間：平日9時30分～17時30分（土曜・日曜・祝日を除く））

簡易で即効性のある省力化投資に

## カタログ注文型

随時申請  
受付中

補助率  
1/2以下

補助上限額  
最大 1,500万円

- 対象製品のリスト(カタログ)に登録された汎用製品から事業課題に合わせて省力化製品を選択できます。
- 申請手続きが簡易で、申請から交付決定まで最短1ヶ月。随時公募受付のため、いつでも申請が可能です。
- 省力化製品の「販売事業者」が、省力化製品の導入と補助金申請・手続きをサポートします(共同申請)。

「販売事業者」の選択が広がり、  
より使いやすくなりました!

販売事業者数 **4,000超**

販売事業者も募集中!

裏面記載のホームページから  
「販売事業者」登録申請が可能です。

事業内容に合わせて多様な設備やシステムが導入できる

## 一般型

公募回制

補助率

中小  
企業 1/2

小規模・  
再生 2/3


補助上限額

最大 **1億円**


- オーダーメイド・セミオーダーメイド性のある設備導入・システム構築など、多様なニーズに応えます。
- 公募回制で、省力化指数などに関する詳細な事業実施計画を作成。3ヶ月程度の審査を経て、交付決定されます。
- 大幅賃上げ特例(補助上限額アップ)、最低賃金引き上げ特例(補助率2/3にアップ)があります。

**補助対象  
(カタログ掲載)  
製品のカテゴリ**


**どんどん追加中!**




清掃ロボット



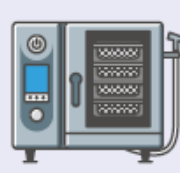
券売機




無人搬送車 (AGV・AMR)




5軸制御マシニングセンタ



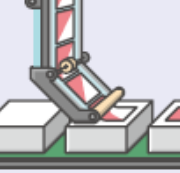
蒸気コンベクションオーブン



測量機



印刷用インキ自動計量装置



オートラベラー

サービス業から  
製造業まで、  
様々な業種  
向けの製品を  
ラインアップ!

※一部の省力化製品は、置き換えであっても申請可能です。

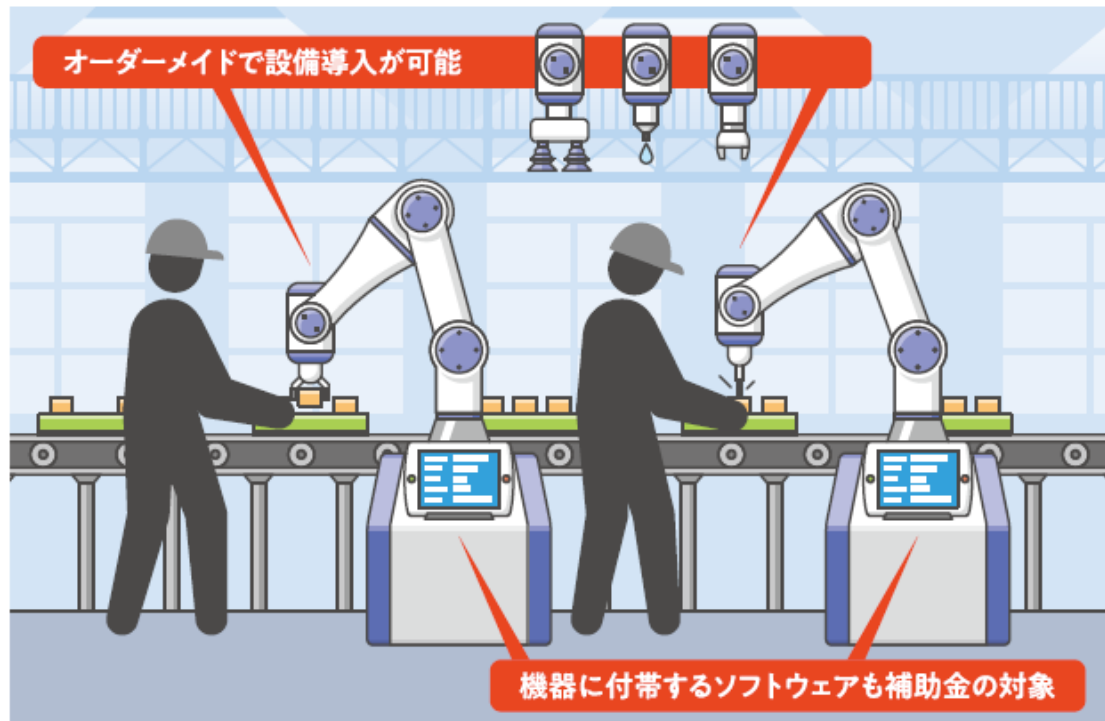
**【主に非製造業を対象とした製品カテゴリ】**

【清掃・配膳ロボット、バックヤード業務サポート】清掃ロボット/配膳ロボット/飲料補充ロボット【店舗・施設向けセルフ対応型機器】券売機/自動精算機/自動チェックイン機【店舗・施設向けバックヤード業務サポート】入出金機【厨房サポート】スチームコンベクションオーブン/自動フライヤー/コンベアオープン など【セルフ式ガソリンスタンド向け】タブレット型給油許可システム【自動車整備】自動調色システム/自動車向け溶接機(スポット溶接機)/自動車向け溶接機(パルス制御溶接機) など【美容機器】美容ライト脱毛機器/美容トリートメント機器/自動シャンプー(洗髪)機器【店舗・施設向け販売情報表示支援システム】電子看板システム【店舗・施設向けデジタル映像システム】デジタル録写システム(デジタルシネマプロジェクター/デジタルシネマサーバー)

**登録カテゴリ数 150超 (製品数 2,000超)**

**【主に製造業を対象とした製品カテゴリ】**

【プレス・板金加工用機器】一本バー搬送ロボット/プレス用多関節ロボット/鍛圧・板金加工用バリ取り装置 など【鋳造用機器】鋳物用自動バリ取り装置/鋳造用自動注湯機/鋳造用プラト装置 など【非破壊検査装置】インライン非破壊検査装置(内部不良検査)/インライン非破壊検査装置(外部不良検査)【工作機械】5軸制御マシニングセンタ/複合加工機/ツールプリセッター など【プラスチック機械】原材料自動計量混合搬送装置/プラスチック成形機部品洗浄装置(洗浄液式)/後工程自動化機能付成形品取出しロボット【表面処理】蛍光X線膜厚測定器【鑄造機械】自動起断機/自動つまみ製機機能付き丸鋸みぞ下掘機【精密測定・品質管理機器】CNC三次元測定機/自動画像測定機/トラック機能容量計測システム【溶接ロボット】ハンディファイバレーザ溶接機用吊钩ロボットシステム/アーク溶接ロボット/デジタルアーク溶接機【AM (Additive Manufacturing) 付加製造】機器】3Dプリンタ(AM)【配線加工・電線組立装置】ワイヤーハーネス製造装置【ガス精製・供給装置】空室ガス精製ユニット【計測・分析機器】自動分析計測機器 ※2026年2月現在



**例えば、通信販売事業で**

オンラインショッピングの顧客数・購買量の増加に対応するため、自動梱包機と倉庫管理システムをオーダーメイドで開発・導入

**例えば、自動車関連部品製造事業で**

検査が難しい微細な部品製造を効率的に行うため、現場に合わせ、最新のデジタルカメラやAI技術を活用した自動外観検査装置を導入

- 人手不足解消に効果のある「省力化投資」を後押しする補助金。
- カタログ形式による簡易で即効性のある支援を行う「カタログ注文型」と、事業者それぞれの業務に応じたオーダーメイドによる省力化投資を幅広く支援する「一般型」の2類型を措置。

カタログ注文型

一般(オーダーメイド)型

簡易で即効性のある省力化投資

特徴

オーダーメイド性のある  
多様な省力化投資

カタログに掲載された  
省力化効果のある汎用製品

補助  
対象

個別現場の設備や事業内容に  
合わせた設備導入・システム構築

最大1500万円

補助  
上限

最大1億円

随時申請受付中

申請  
機会

公募回制 (年4回程度)

カタログ注文型

製品カタログに掲載する

- 省力化製品
- ／製品製造事業者
- 販売事業者

も随時登録受付中

※製品登録は承認カテゴリ  
一覧に掲載された対象カテ  
ゴリのみで登録可能

# 中小企業省力化投資補助金（カタログ注文型）

- 「製品カタログ」に事前に登録された省力化製品から選ぶ形で、簡易で即効性のある省力化投資を支援。
- 販売事業者と共同で申請し、「労働生産性年平均3%向上」を目指す事業計画に取り組む事業が対象。

## 補助率・補助上限額等

従業員数	補助率	補助上限額	大幅な賃上げを行う場合
5名以下	1/2 以下	200万円	300万円に引き上げ
6~20名		500万円	750万円に引き上げ
21名以上		1,000万円	1,500万円に引き上げ



3月19日以降の申請から

改定後
500万円 (750万円)
750万円 (1000万円)
1,000万円 (1,500万円)

( ) 内は大幅な賃上げを行う場合

このほかにも制度変更があります。  
詳細は事務局HP・公募要領をご確認ください。

## 補助対象の例



※150以上の製品カテゴリが存在（2026年3月時点）

- カタログ注文型を実際に活用した企業の事例集を昨年2/26に公開（12月に改訂）。好事例の横展開を進めていく。

## <事例①> 松月堂菓子店（福島県）

業種 生菓子製造業

従業員数 3人

資本金 -

- **会社概要**：昭和元年創業の、白ささぎ餡のきんとんまんじゅうを名物とした菓子店
- **導入設備**：スチームコンベクションオーブン
- **省力化効果**：マカロン焼成業務を2時間（1人）⇒1時間（1人）に短縮、空いた時間にSNS発信を行い新規受注獲得に繋げる
- **事業者の声**：
  - 補助金申請→製品導入→補助金振込までの流れが迅速だった。
  - 販売事業者が製品搬入時に丁寧にサポートしてくれた。



導入した  
スチームコンベクションオーブン

## <事例②> 城山工業株式会社（神奈川県）

業種 製造業

従業員数 272人

資本金 4,200万円

- **会社概要**：トラックや乗用車のプレス部品製造メーカー、プレス製品の新技术開発等にも取り組む
- **導入設備**：無人搬送車（AGV・AMR）
- **省力化効果**：部品運搬業務を2人⇒1人に削減、空いた時間に別業務に従事
- **事業者の声**：
  - 補助金がなければ、なかなか購入に踏み切れなかった。今後は導入数を増やしたい。
  - 販売事業者の申請対応が迅速で助かった。自社側の申請手続きも簡単で、時間をほぼ取られなかったことも良かった。



導入した  
無人搬送車

# 中小企業省力化投資補助金（一般型）

- 個別の現場や事業内容等に合わせた設備導入・システム構築等の多様な省力化投資を支援。
- 公募回制で、省力化指数などに関する詳細な事業実施計画を作成、3か月程度の審査を経て交付決定。

## 補助率・補助上限額等

従業員数	補助率	補助上限額	大幅な賃上げを行う場合
5名以下	中小企業 <b>1/2</b>	750万円	1,000万円
6~20名		1,500万円	2,000万円
21~50名		3,000万円	4,000万円
51~100名	小規模・再生 <b>2/3</b>	5,000万円	6,500万円
101名以上		8,000万円	1億円

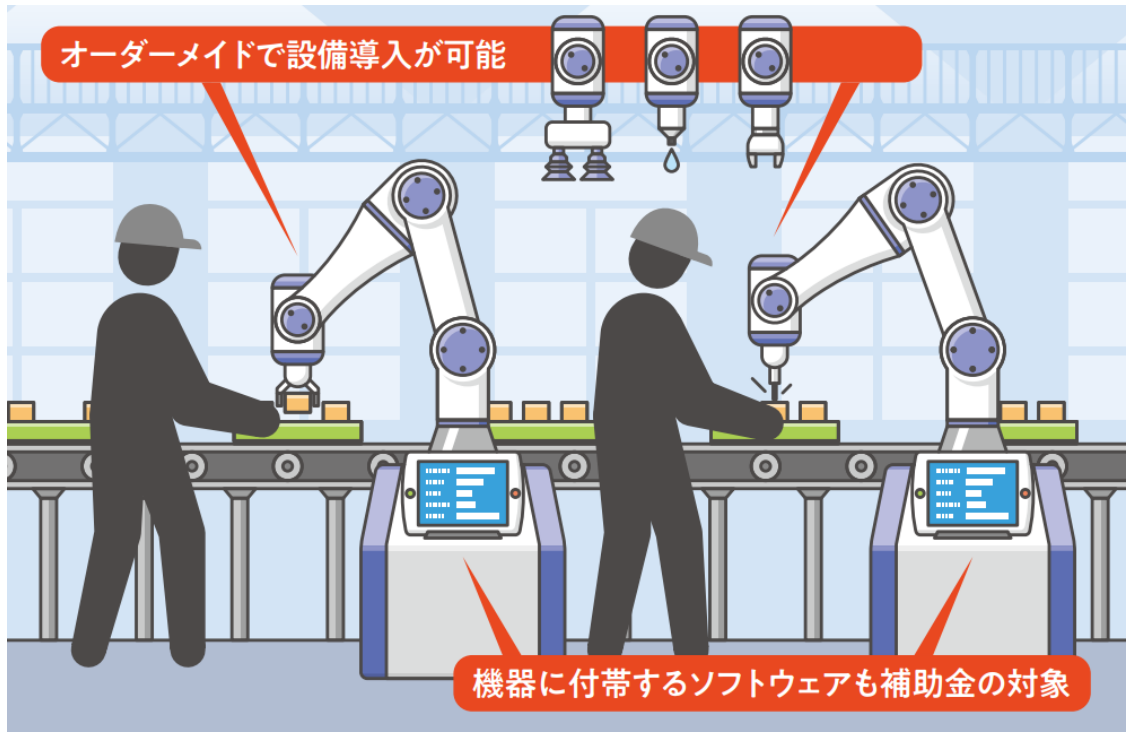
### 補助上限額がアップする【大幅賃上げ特例】の適用要件

①1人当たり給与支給総額の年平均成長率+6%以上増加 ②事業場内最低賃金が事業実施都道府県における最低賃金+50円以上の水準  
※最低賃金引上げ特例事業者は除く。※上記①、②のいずれか一方でも未達の場合、各申請枠の従業員規模別の補助上限額との差額について補助金を返還。

### 補助率が2/3にアップする【最低賃金引き上げ特例】の適用要件

2024年10月から2025年9月までの間で「当該期間における地域別最低賃金以上～2025年度改定の地域別最低賃金未満」で雇用している従業員が全従業員数の30%以上である月が3か月以上あること。  
※小規模・再生事業者は除く。

## 補助対象のイメージ



**【第6回】**  
**公募開始：3月13日**  
**申請期間：4月15日～5月15日**

### 飲食業を営む事業者の例

#### 導入前の課題

- 仕込みや調理、衛生管理の一部が店舗ごとに属人化し、生産性と品質の差が大きく、標準化が進まず多店舗運営の効率が下がっている。
- ピーク帯に会計・配膳・洗浄に業務が集中し、顧客の待ち時間が増加。客単価向上の機会を取りこぼすことがある。
- 人手不足にもかかわらず人材確保が困難な状況。また、原材料費の高騰により店舗運営に支障が生じている。

#### 導入する設備

POSレジ、セルフオーダーシステム、貯湯タンク内蔵型食洗器、全自動製氷機、スチームコンベクションオープン、プラスチック&ショックフリーザー

顧客自身で注文可能となり、接客負担を削減。注文ミス防止と回転率向上に寄与。

大量洗浄に対応し、後片付け時間を短縮。衛生基準を安定的に維持しスタッフ負担を削減。

加熱を自動最適化し、調理品質を標準化。調理時間短縮とメニューの再現性向上に貢献。

#### 導入後の効果（見込み）

- セルフオーダー・POS・調理設備導入により、注文～会計～調理～衛生工程を標準化。作業時間が削減され、店舗間の生産性差を縮小し、労働生産性を着実に向上させる効果が期待される。
- 調理・洗浄・注文受付の自動化が進み、スタッフの業務負担とミスが減少。接客や店舗運営により多くの時間を割けるようになり、顧客満足度の向上と持続的な賃上げ原資確保につながる。

注)

・この資料は、今後、省力化補助金（一般型）の申請を検討されている事業者の皆様向けに、申請のイメージがわくよう、参考として、第4回公募において実際に採択された事業計画の概要をお示しするものです。

・ここでお示しする事業計画の概要は、事業者から提出のあった事業計画を事務局にて短縮・要約等して加工したものであり、実際に提出された事業計画書とは異なります。

・なお採択審査においては、様々な観点から総合的に審査をさせていただきますので、ここで紹介した事業計画と同様の事業計画を提出したとしても、不採択となる可能性がありますのでご注意ください。

### 電気機械器具製造業を営む事業者の例

#### 導入前の課題

- 主要製品の製造・品質管理については、ファクトリーオートメーション関連の投資を行い生産性向上を実現したが仕掛品や在庫の管理・出荷作業については、引き続き人手で行っており非効率な状況。
- 人手不足の状況だが、通常業務の採用にも苦戦しており、上記の運搬・出荷作業などは、負担の大きな作業であることから、より人材の確保が困難な状況。

#### 導入する設備

##### リフト式自動収納システム

工場内に点在していた仕掛品・在庫の集約を実現。生産管理システムと連携することでリアルタイムに在庫・出荷情報を把握。

##### AMR

仕掛品や製品の運搬作業の完全無人化を実現。

##### パレタイジングロボット

コンテナから輸送用パレットへの積み替え作業を完全自動化。

##### 自動包装システム

包装工程の自動化・効率化。

#### 導入後の効果（見込み）

- 省力化機器の導入前は80時間程度かかっていた作業が1/4の20時間程度まで削減。
- 在庫管理・出荷作業に従事していた数名の人員を新たな生産工程・ラインへと配置転換が可能となり、増産の実現および外注していた作業についても内製化によりコスト削減を実現。
- 出荷作業の自動化や生産管理システムとの連携により、出荷作業のミスの削減や精緻な在庫管理・生産計画の策定により、効率化やコスト低減を実現。

注)

・この資料は、今後、省力化補助金（一般型）の申請を検討されている事業者の皆様向けに、申請のイメージがわくよう、参考として、第2回公募において実際に採択された事業計画の概要をお示しするものです。

・ここでお示しする事業計画の概要は、事業者から提出のあった事業計画を事務局にて短縮・要約等して加工したものであり、実際に提出された事業計画書とは異なります。

・なお採択審査においては、様々な観点から総合的に審査をさせていただきますので、ここで紹介した事業計画と同様の事業計画を提出したとしても、不採択となる可能性がございますのでご注意ください。

# その他

- ・ 中小企業・小規模事業者向け各種相談窓口
- ・ 補助金等情報サイト
- ・ 税制情報サイト

# 中小企業・小規模事業者向け各種相談窓口

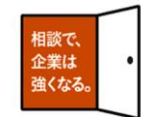


**よろず支援拠点**  
(経営課題に対応するワンストップ相談窓口)



**事業承継・引継ぎ支援センター**  
(事業承継に関する相談窓口)

中小企業の  
事業・財務の  
課題解決を支援



中小企業活性化協議会

**中小企業活性化協議会**  
(収益力改善・再生支援・再チャレンジ支援)

## よろず支援拠点

よろず支援拠点	
福井県	<a href="https://yorozu-fukui.go.jp/">https://yorozu-fukui.go.jp/</a> 0776-67-7402
滋賀県	<a href="https://yorozushiga.jp/">https://yorozushiga.jp/</a> 077-511-1425
京都府	<a href="https://kyotoyorozu.go.jp/">https://kyotoyorozu.go.jp/</a> 075-315-1055
大阪府	<a href="https://www.yorozu-osaka.jp/">https://www.yorozu-osaka.jp/</a> 06-4708-7045
兵庫県	<a href="https://web.hyogo-iic.ne.jp/keiei/yorozu">https://web.hyogo-iic.ne.jp/keiei/yorozu</a> 078-977-9085
奈良県	<a href="https://www.nara-sangyoshinko.or.jp/n-yorozu/">https://www.nara-sangyoshinko.or.jp/n-yorozu/</a> 0742-81-3840
和歌山県	<a href="https://yorozuw.go.jp/">https://yorozuw.go.jp/</a> 073-433-3100

## 事業承継・引継ぎ支援センター

事業承継・引継ぎ支援センター	
福井県	<a href="https://fukui-shoukei.go.jp/">https://fukui-shoukei.go.jp/</a> 0776-33-8279
滋賀県	<a href="https://shiga-hikitsugi.go.jp/">https://shiga-hikitsugi.go.jp/</a> 077-511-1505
京都府	<a href="https://www.kyoto-shoukei.go.jp/">https://www.kyoto-shoukei.go.jp/</a> 075-252-7120
大阪府	<a href="https://hiki.osaka-cci.go.jp/">https://hiki.osaka-cci.go.jp/</a> 06-6944-6257
兵庫県	<a href="https://www.hyogo-hikitsugi.go.jp/">https://www.hyogo-hikitsugi.go.jp/</a> 078-303-2299
奈良県	<a href="https://nara-hikitsugi.go.jp/">https://nara-hikitsugi.go.jp/</a> 0742-53-5888
和歌山県	<a href="https://wakayama-hikitsugi.go.jp/">https://wakayama-hikitsugi.go.jp/</a> 073-499-5221

## 中小企業活性化協議会

中小企業活性化協議会	
福井県	<a href="https://fukui-kasseikyo.go.jp/">https://fukui-kasseikyo.go.jp/</a> 0776-33-8293・0776-33-8289
滋賀県	<a href="https://www.shigasrc.go.jp/">https://www.shigasrc.go.jp/</a> 077-511-1529
京都府	<a href="https://www.kyoto-kasseikyo.go.jp/">https://www.kyoto-kasseikyo.go.jp/</a> 075-353-7330・075-353-7331
大阪府	<a href="https://kasseika.osaka-cci.go.jp/">https://kasseika.osaka-cci.go.jp/</a> 06-6944-5343
兵庫県	<a href="https://hyogo-kyogikai.go.jp/">https://hyogo-kyogikai.go.jp/</a> 078-303-5852・078-303-5856
奈良県	<a href="https://nara-kasseika.go.jp/">https://nara-kasseika.go.jp/</a> 0742-52-5110
和歌山県	<a href="https://wakayama-kasseika.go.jp/">https://wakayama-kasseika.go.jp/</a> 073-402-7788

# 「生産性向上支援センター」とは

- 「**生産性向上支援センター**」とは、人手不足などの課題に直面する中小企業の皆さまが、生産性向上に取り組めるよう、**国が全国の「よろず支援拠点」内に設置する公的支援組織**です（**2026年4月1日新規オープン**）。
- 生産性向上のプロ（サポーター）が、**無料で、複数回、中小企業の皆さまの現場に訪問し、徹底して伴走**します。
- 業務の見える化、ムリムラムダの削減、作業の標準化、導線の効率化、デジタル活用、省力化投資の検討など、状況に応じた最適な一歩を一緒に考えます。さまざまな規模・業種の中小企業の皆さまの活用をお待ちしています。

## ポイント

### 01 生産性向上のプロがアドバイス

生産性向上に関する知識・経験が豊富なサポーターが専門性の高いアドバイスを提供します。

### 02 無料で複数回の現場訪問

「相談に行く余裕も時間もない・・・」→大丈夫です。何度でも、無料で、サポーターが現場訪問します。

### 03 国の補助金における加点（予定）

センターの支援を受けると、省力化投資補助金（一般型）の採択審査において加点が受けられます。

## 支援内容の一例

課題のありか	目的	方法・支援内容
⑤自動化・IoT	・画期的な省人化・省力化 ・工法・加工技術の開発改良 ・リアルタイム管理	・AI/ロボット/センサー/カメラなどメカトロ技術を活用 <b>システムインテグレーション</b> ・情報ネットワーク技術により <b>リアルタイム化</b> とアクション
④スタッフ業務改革	・受発注・生産管理・設計開発 事務・技術・計画業務効率化 とリードタイム短縮	・アナログな作業を <b>デジタル化</b> （DX）一気通貫・一括処理 ・POS、RPA、クラウドなど <b>IT</b> の活用 ・CAD/CAMなど <b>デジタルエンジニアリング技術</b> の活用
③プロセス改革	・コスト原単位に基づいた改革 ・工程短縮・共通化、在庫低減 ・レイアウト・物流・動線改革	・ヒト・モノ・情報の流れを把握&分析、減らす/止める/共通化 ・作業手順・工数・在庫量・仕掛かりタイミングを明らかにし <b>シンプル・スリム・スピーディ・フレキシブル</b> に
②改善職場づくり	・作業者の声をもとに自発的に 改善の進む職場文化・風土	・ムリ/ムダ/ムラ、やりにくい作業、守りにくいルール の改善 ・全員参加・現地現物・チームワーク・改善マインドの醸成
①作業環境の整備	・安全・安心・健康な作業環境 ・正常・異常がすぐわかる ・ムリ・ムダ・ムラを目立たせる	・ <b>5S(3S)</b> 必要な物は近く、分かるように、不要物は整理 ・災害・疾病リスクアセスメントで、より良い <b>作業環境</b> 作り



※「複数回」の支援は、合計10回程度を想定しています。

※省力化投資補助金（一般型）の採択審査における加点措置については、2026年夏頃以降の公募回から実施予定です。

※「支援内容の一例」は「福岡県中小企業DX推進センター」HPから引用。

# 補助金等の情報サイト



- **中小企業庁（支援策チラシ一覧）**

<https://www.chusho.meti.go.jp/pamflet/support.html>

- **ミラサポplus（中小企業向け補助金・総合支援サイト）**

<https://mirasapo-plus.go.jp/>

- **賃上げ・最低賃金対応支援特設サイト**

<https://mirasapo-plus.go.jp/chinage/>

# 税制の情報サイト

<https://www.meti.go.jp/main/zeisei/index.html>

## 経済産業税制総合Webページ

事業者区分別／トピック別に活用いただける税制についてご案内しています

- お知らせ 2025年12月26日 **令和8年度税制改正を公開しました。**
- 2025年04月02日 令和7年度税制改正等に伴い各税制のWebページを更新しました。  
(一覧はこちら)
- 2025年02月07日 令和7年度税制改正に係る公表資料を更新しました。
- 2024年12月27日 令和7年度税制改正を公開しました。

### 事業者区分で探す



中堅企業に  
活用いただける税制



中小企業に  
活用いただける税制



スタートアップに  
活用いただける税制



個人（投資家など）の方に  
活用いただける税制